

I 基本方針

管理栄養士・栄養士の使命は、食に関するさまざまな実践活動を通して、富山県民の「健康増進、疾病予防及び生活の質の向上に寄与する」ことを目的に、健全なる生活行動に導くことにある。

このために、医学的、科学的根拠に基づいての研鑽は、自身の資質向上を図るうえで大切であり、より多くの会員が学ぶ機会を得るためにも、研修会や生涯教育研修会は受講しやすい仕組みや、魅力ある内容にしていく必要がある。

活動の活性化とともに会員相互の連携を深めることは、組織力の強化に結び付き、栄養の指導・啓発活動を一層充実させることで、社団法人としての公益的な事業を邁進していくことに繋げていく。

地域に密着した「栄養ケア・ステーション」では、地域の栄養課題・栄養改善等、ニーズに応じた在宅栄養ケア活動を推進し、認定栄養ケア・ステーションとのネットワークを築き、“管理栄養士の見える化”で地域住民の健やかな生活を支える体制づくりを目指していく。

また、日本は超高齢社会に入り、健康寿命延伸の視点から生活習慣病予防（糖尿病や腎疾患の重症化予防等）、介護予防（誤嚥や低栄養等の予防）への関わりが更に重要となっている。飽食の時代が生み出した、正と負の遺産の両面に栄養士は関わっていることを自覚するとともに、「栄養の日・栄養週間」普及推進事業をはじめとした諸活動により、豊富な富山の食材の理解と食文化の継承を通して、望ましい食生活の普及・啓発と食環境の整備を含めた食育活動に繋げていく。

2023年4月に発足した「こども家庭庁」の取り組みのように、少子化対策はわが国でも重要な課題である。健やかな子供の成長に寄り添って、飽食の時代の食への関心、食習慣の取得などの食育活動の充実も求められている。

2024年元日に発生した能登半島沖地震では、当県でも甚大な被害を引き起こした。改めていづどこで起こるか分からない不測の事態に備えるために、早急な体制整備の必要である。災害時の栄養と食の支援に努められるように、関係機関・団体と連携して協力体制を構築していくとともに、知識・経験と技術・使命感を持ち合わせた人材育成の強化を図っていく必要がある。

私たちの生活に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は共存のステージとなり、日常生活の制限も解除された。しかしここで経験、対応したことは、事業の必要性、効率性の検証、遠隔研修等の実施などの良い面もあったが、会員同士の連携や、研修等で生の連携が図れなかったことの空白は否めない事実である。今後は失った会員同士の連携の強化をしていくと共に、昨今の多様化するニーズを広く受け止められる組織の強化も必要とされる中で、事業の計画的にかつ円滑な実施を行っていく。

令和6年度は、持続可能な社会の実現を視野に入れ、基本方針に則り次の重点項目を踏まえ、以下の事業計画を遂行する。

1. 専門職種としての資質向上、認定・専門管理栄養士等の資格取得を支える体制づくり
2. 各職域の専門性と魅力を発信し、活動の活性化と会員増対策の強化を図る
3. 栄養ケア・ステーションのネットワーク形成と地域での“管理栄養士の見える化”に努める
4. 公益としての健康寿命延伸に向けた健康づくり・食育活動の普及啓発を推進する
5. 災害時における栄養・食生活支援への人材育成と体制整備を強化する

II 具体的事業

1 専門職種としての資質向上、認定・専門管理栄養士等の資格取得を支える体制づくり

- (1) 公益社団法人 富山県栄養士会通常総会
- (2) 生涯教育研修会
- (3) 専門管理栄養士認定等の支援
- (4) 栄養情報研修会
- (5) キャリアアップ支援
- (6) 第 25 回栄養研究発表会
- (7) 令和 6 年度「全国栄養士大会・オンライン」開催
- (8) 第 71 回日本栄養改善学会開催
- (9) 日本栄養改善学会 北陸支部学術集会
- (10) その他の各種学会発表
- (11) 「歯科専門職（栄養と口腔ケア）合同研修会」

2 各職域の専門性と魅力を発信し、活動の活性化と会員増対策の強化を図る

- (1) 会報「栄養とやま」発行
- (2) インターネット・ホームページによる栄養・健康情報の提供
- (3) 第 25 回栄養研究発表会
- (4) キャリアアップ支援
- (5) 「歯科専門職（栄養と口腔ケア）合同研修会」
- (6) 会員間同士の情報共有の強化・連携

3 栄養ケア・ステーションのネットワーク形成と地域での“管理栄養士の見える化”に努める

- (1) 栄養ケア・ステーションの拠点づくり
- (2) シニアの食生活支援推進事業
- (3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
- (4) 専門職による保健指導等支援事業

4 公益としての健康寿命延伸に向けた健康づくり・食育活動の普及啓発を推進する

- (1) 食育リーダー派遣推進事業
- (2) 富山型食生活普及推進事業
 - ・「越中とやま食の王国 秋フェスタ」
 - ・「野菜をたべようキャンペーン」
- (3) 「栄養の日・栄養週間」普及推進事業
 - ・「栄養の日・栄養週間」に関するイベント実施
 - ・県主催 歩こうイベント
- (4) シニアの食生活支援推進事業
 - ・配食事業者研修会
 - ・高齢者の栄養・食生活支援を担う人材育成研修会
- (5) 専門職による保健指導等支援事業
- (6) 「とやまごごろごはん」

(7) 「2024 歯っぴーフェスタ 8020」

(8) 「お薬・健康フェスタ 2024」

(9) 「みんなの消費生活展」

5 災害時における栄養・食生活支援への人材育成と体制整備を強化する

(1) 会員の組織・体制整備強化

(2) 県との災害協定の締結

(3) 支援活動を支える研修会の実施及び必要機材等の整備